



令和 8 年度鳥取市遊休不動産活用による

「共創型起業創業プログラム」参加企業募集のお知らせ

株式会社とりぎん地域デザインパートナーズ（代表取締役 松森定弘、以下「TORiDE」）は、鳥取市から令和 8 年度鳥取市遊休不動産活用による「共創型起業創業プログラム（以下本事業）」事業の委託を受け、この度、本事業の参加企業の公募を行います。

TORiDE は鳥取銀行グループが 100%出資し、2026 年 1 月 30 日に設立した地域活性化事業会社です。地域の発展・活性化および地域課題の解決を目的とし、鳥取市より同市第一号（鳥取県初）となる「都市再生推進法人」の指定を受けています。

1. プログラムの概要

本プログラムは、鳥取市の中心市街地における遊休不動産（空き店舗等）を活用した社会実験（トライアル）を通じ、新規事業に意欲的な鳥取市内の企業と都市部プロ人材とのマッチングを図り、共創型の新規事業創出を目指すものです。鳥取市・鳥取銀行・TORiDE が官民金一体となって、社会実験から本格事業化まで伴走支援を行います。

2. プログラムの特長

（1）遊休不動産の実験的活用

空き店舗等の遊休不動産を都市の実験場として位置づけ、低リスクでの新規事業への参入を可能にします。

（2）都市部プロ人材とのマッチング

東京ピッチイベント（Tokyo Innovation Base）を通じ、都市部の専門人材との連携により、外部の知見・資本・ネットワークの獲得を支援します。

（3）官民金連携による一貫した伴走支援

鳥取市・鳥取銀行・TORiDE が連携し、社会実験の実施から本格的な事業化・定着まで継続的に

支援します。

3. スケジュール

・令和8年9月～10月

参加企業の募集

・令和8年11月16日

東京ピッチイベント（Tokyo Innovation Base）開催／都市部人材とのマッチング

・令和8年11月～令和9年1月

社会実験（トライアル）の実施／遊休不動産を活用した実証

・令和9年度以降

本格事業化・定着支援

4. 募集要項

項目	内容
募集対象	鳥取市内において新規事業に取り組む意欲を有する企業
募集社数	4社程度
事業期間	令和8年9月～令和9年3月
参加費用	無料（ただし、マーケティングに関わる費用は対象外）

5. 参加企業が得られる主な効果

- (1) 実践的なマーケティング活動の実施
- (2) 本業強化に資するデータの収集・分析
- (3) 自社の認知度・ブランド力の向上
- (4) 他事業者との連携・コラボレーション事業の創出
- (5) 都市部専門人材による継続的な経営支援の獲得

6. 応募・お問い合わせ先

本プログラムへの応募は下記の Google フォームよりお願いします。

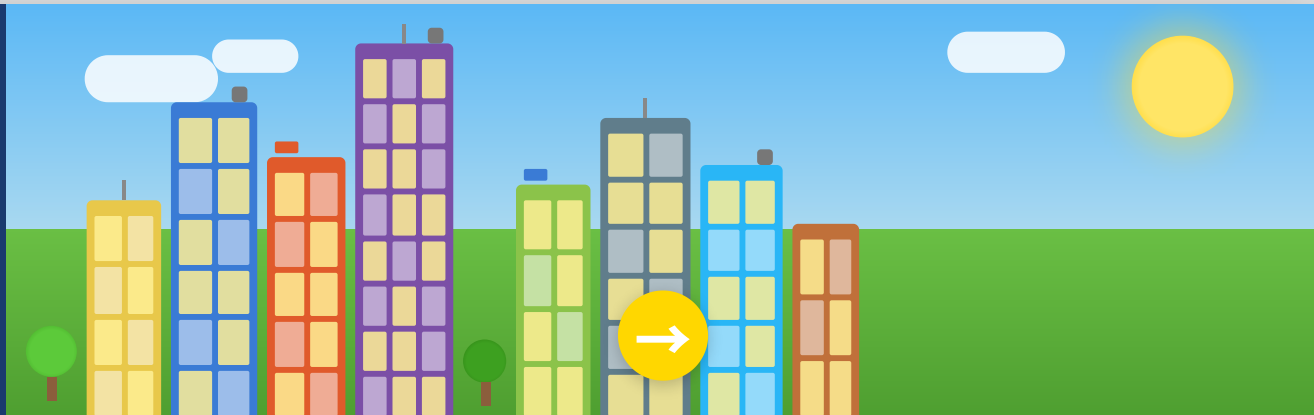
<https://forms.gle/GVUbZ5oJCCTYFbsj8>

ご質問やご不明な点については、下記担当者までお問い合わせください。

メールアドレス : torede@tottoribank.co.jp

担 当 : 齋 藤 ・ 森 田

「鳥取の中心市街地」を
「共創のキャンバス」へ



令和8年度 鳥取市まちなかビジネス共創拠点「カトカミ」事業

鳥取市遊休不動産活用による共創型起業創業プログラム

★ ここがポイント

- 1 遊休不動産を「都市の実験場」として活用！低リスクで新事業に挑戦できる
- 2 都市部プロ人材とのマッチングで外部の知見・資本・ネットワークを獲得
- 3 鳥取市・鳥取銀行・TOReDEが官民連携で事業化まで伴走サポート！

プログラム概要

9月	参加企業の募集
11月16日	東京ピッチイベント (Tokyo Innovation Base) 都市部人材とマッチング！
11月～2月	社会実験（トライアル） 遊休不動産を使って実証
次年度～	本格事業化・定着支援へ

対 象	鳥取市内で 新規事業に意欲的な企業
募集社数	4社程度
事業期間	令和8年9月～ 令和9年3月
参加費	無 料 ※プログラム参加費は原則、無料 (マーケティングに関わる費用は対象外)

参加するとこんなことができる！

 01 リアルな マーケティング ができる	 02 本業を伸ばす データが 取れる	 03 自社の 認知度が 上がる	 04 他事業者との コラボ事業が 生まれる	 05 都市部人材が 自社の右腕に なってくれる
---	---	--	--	--

お申込みはこちらから↓

📧 お問い合わせ

torede@tottoribank.co.jp

(担当：齋藤・森田)



<https://forms.gle/GVUbZ5oJCCTYFbsj8>